

よりよい春江中学校をめざして (令和6年度 年度末評価)

私たちは、今を一生懸命に生きる子どもたちが、一日一日成長してくれることを願っています。子どもたちの成長は、春江中学校という集団ならではの取組の中で実現していくものだと考えています。今年度の教育活動の取組について、アンケート結果をもとに振り返ります。

校訓「賢く 正しく 逞しく」

【めざす生徒の姿】

- 学習にも部活動にも意欲的に取り組み、自らを心身ともに高めようとする生徒
- 人としての正しい在り方を考え、正しく判断し、信念を持って行動できる生徒
- お互いのよさを認め合い、高め合おうとする、誠実さや向上心を持った生徒

【重点項目】

- **学力向上の推進** ～評価の改善による基礎学力及び知識・技能の活用力の向上
数値目標 ●「授業がよくわかる」と回答する生徒→50%以上
1年生33% 2年生34% 3年生41% 全体37%
※「だいたいわかる」も含めると肯定率は全体87%
- **魅力ある学校づくりの推進** ～居場所づくり・不登校対策への取組強化～
数値目標 ●「学校が楽しい」と回答する生徒→65%以上
1年生52% 2年生63% 3年生74% 全体64%
※「どちらかという楽しい」も含めると肯定率は全体94%
- **自主的・主体的活動の支援** ～生徒主役の活動を重視した自己実現を目指す取組の充実～
数値目標 ●「みんなで何かをするのは楽しい」と回答する生徒→75%以上
1年生69% 2年生70% 3年生74% 全体71%

【日々の教育活動の土台となる理念】

「主体的な学びを支援する 伴走者」～学びの深化を目指して～

あなたは、自分のやりたいことに「とことん全力」で取り組むことができましたか。

「しっかりできた」と回答した生徒は

1年生38% 2年生41% 3年生55% 全体45%

※「だいたいできた」も含めると肯定率は全体94%

子どもたちは様々な教育活動の中で自分らしさを輝かせ、素敵なキラキラ笑顔を見せてくれました！

互いに認め合い協力し合う学校行事



ICT機器を利用した授業（総合）



目標を持って強い心身を育む部活動

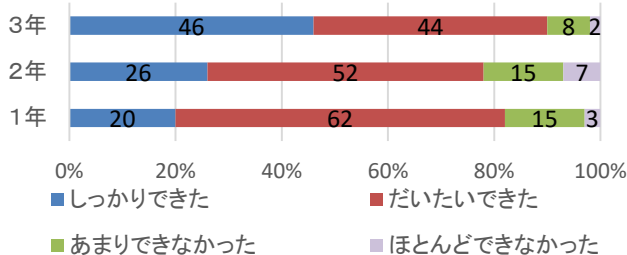


学 習

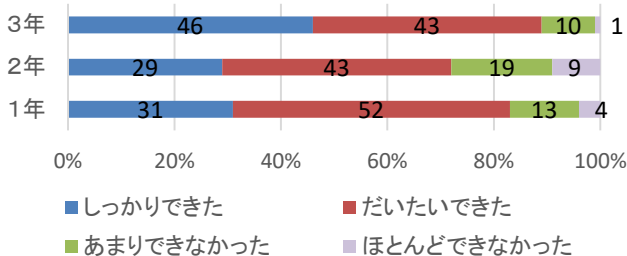
○ ICTを活用して、「わかる・できる」が実感できる授業をデザインする。

<生徒の姿①>

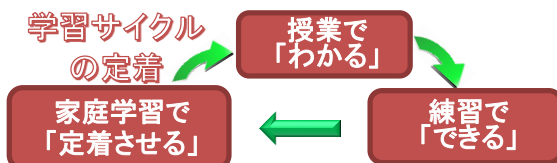
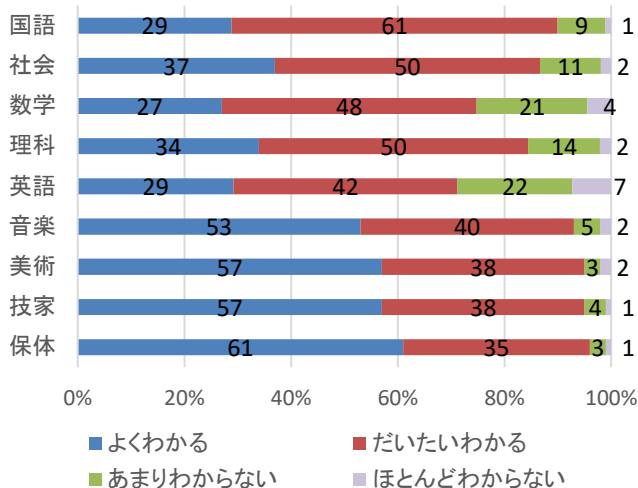
Q 何を学習するかを意識して授業を受け
終わりには振りかえることができましたか。



Q あなたは、家庭で自主的な学習ができましたか。



Q 授業がわかりますか。



Q 授業では、タブレット端末をどのように使っていますか。(複数回答可)

※数値は%	知りたいこと、わからないことを調べること	写真や動画を撮ること	自分の考えを発表すること	自分の考えをまとめること	クラスの子の考えを知ること	班や学級などの意見をまとめること	使っていない
1年	25.4	10.4	21.4	17.9	15.4	8.8	0.8
2年	25.2	11.1	20.5	18.9	12.3	10.5	1.3
3年	23.2	10	22.1	18.4	16.8	9.4	0.2

<現状と課題>

家庭学習に取り組んでいるという意識の生徒が80%以上です。これは学習サイクルの一翼である「定着させる」ことに役立ちます。一方、教科ごとに見ると、いわゆる5教科(国・社・数・理・英)で課題意識を持つ生徒が多いようです。学校では、定期的に放課後学習会や質問会を開催するなど、自分の進捗や目標に合わせて理解を深められるよう取り組んできています。

<今後の取組>

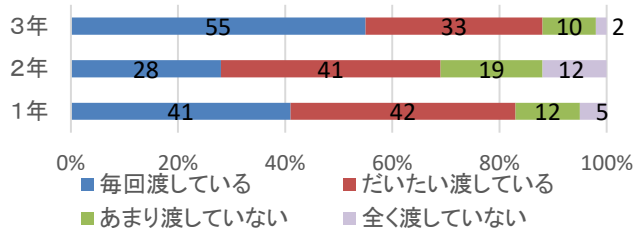
学校では、ICT機器の効果的活用や評価の改善等の視点で授業研究を行い、引き続き「わかる・できる」授業をデザインしていきます。授業で「わかる」、練習により「できる」、家庭学習により「定着させる」サイクルを重視して、学力の向上をはかります。そして、好奇心をもって学習に臨めるよう、意欲を高めていきたいと考えています。

開かれた学校

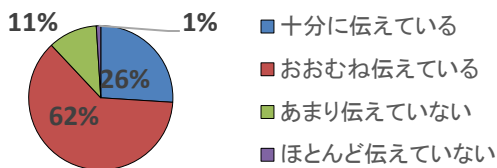
○ 様々な便り、ホームページ、学校開放等で情報を発信し、家庭・地域との連携を図る。

<生徒の姿>②

Q 学校からの便りを家族に渡していますか。



Q 学校は保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えて
いますか。 保護者アンケートより



<現状と課題>

さまざまな便りや、県や市教育委員会等の文書についてはC4th_Home&Schoolやホームページで情報発信をしています。保健便り、図書館便りなどは生徒を通して配付していますので、今後も確認をしていただくとありがたいです。ホームページも適宜更新して参ります。

<今後の取組>

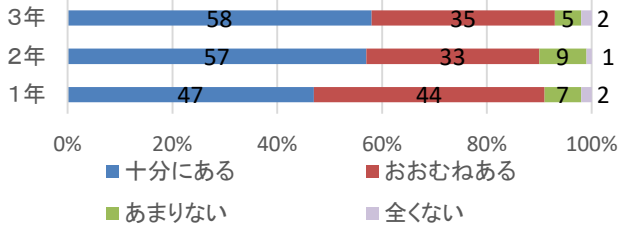
教育活動や学校の様子、進路に関する情報など、今後も積極的に便り、ホームページ等でお伝えしていきたいと考えています。更新作業もタイムリーに実施していきます。学校開放に関しても、行事等の機会を捉え、学校の様子を直接的、間接的に見ていただけるようにしていきたいと考えています。

生活

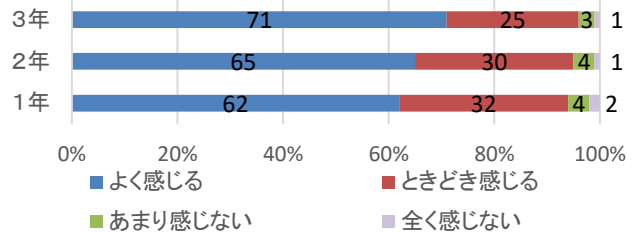
- 生徒同士がつながりあう集団、自らの居場所が実感できる集団を目指す。
- 情報モラル教育などを通して、規則正しい生活や情報モラルについて考え、実行できる生徒を育てる。

<生徒の姿③>

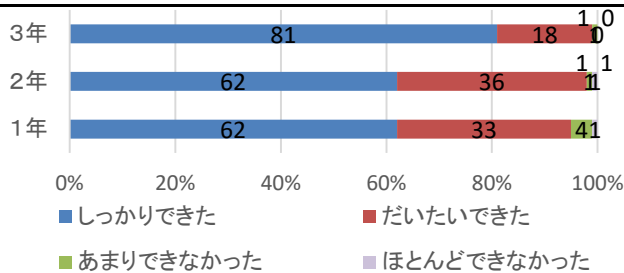
Q 学校には、あなたが主体的に活動できる場がありますか。



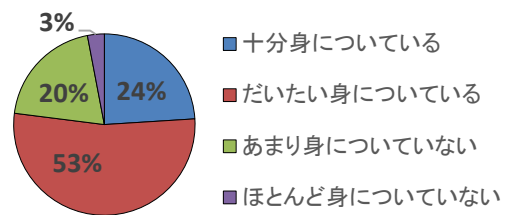
Q あなたは、学級や部活動などで友達とのつながりや連帯感を感じますか。



Q インターネットや通信機器を利用する際に、情報モラルを守ることができましたか。



Q お子さんはインターネットや通信機器を利用するときに、相手を思いやる気持ちや使用するマナーが身に付いていますか。保護者アンケートより



<現状と課題>

90%以上の生徒が自分には居場所があると感じています。また、多くの生徒が学級や部活動などで友達とのつながりや連帯感を感じていて、学年が上がるほど高くなっています。ネット等の利用について、使用時間やマナー、情報モラルに関しては、生徒の肯定率は各学年とも90%を超えています。保護者のそれは77%であり、意識差が大きいようです。

<今後の取組>

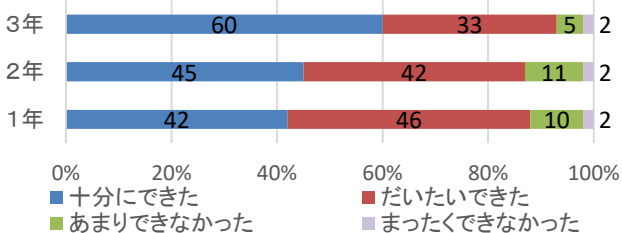
一人一台使用できるタブレットを使用しながら、通信機器を学習等に有効に活用できる生徒を育成します。グループ学習等での意見交換ツール、課題を調べる、学んだことを蓄積し次の学習に生かす、などの手段となるよう、活用場面の工夫と充実に努めていきます。あわせて、情報モラル教育も継続して行っていきたくと考えています。

健康

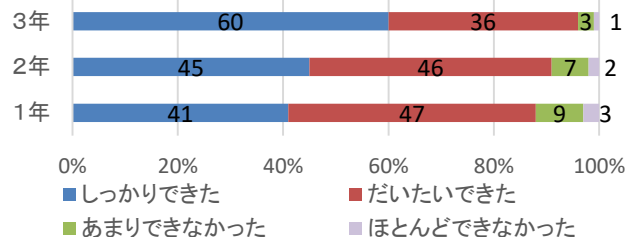
- 病気や感染防止について意識を高め、校内感染防止に努める。
- 「黙働清掃」を通して、我慢・気づき・感謝の心を育てる。

<生徒の姿④>

Q あなたは、病気や感染症にかからないように健康管理を心がけていますか。



Q 清掃活動について、よりきれいになるように黙働清掃に取り組みましたか。



<現状と課題>

感染予防に関する肯定率は90%近くになっています。新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの罹患、風邪症状による欠席は例年よりは少なく、学級閉鎖などはありませんでした。清掃活動においては、しっかり集中してできた生徒は今年度も多かったようです。

<今後の取組>

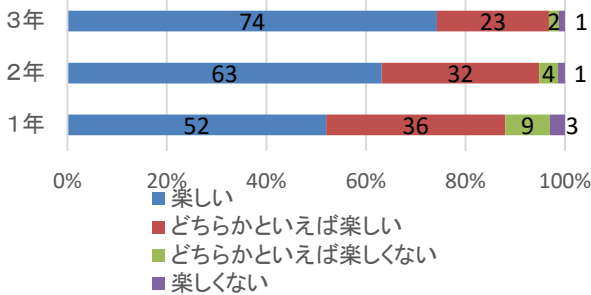
生徒が安全に生活できる環境を維持するためにも、今後も感染予防のための手洗い、消毒、咳エチケット、教室の換気など、状況に応じた指導を継続していきます。清掃活動では「自分で考えて動ける生徒」を目指すために、自己チェック等で評価するなど、工夫した活動を継続していきたくと考えています。

心

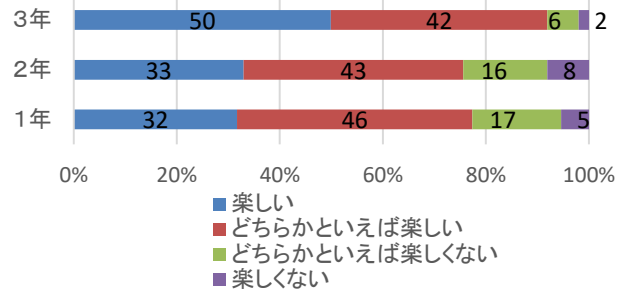
○生徒が主体的に活動する場、安心して意見を言い合える環境をつくる。

<生徒の姿⑤>

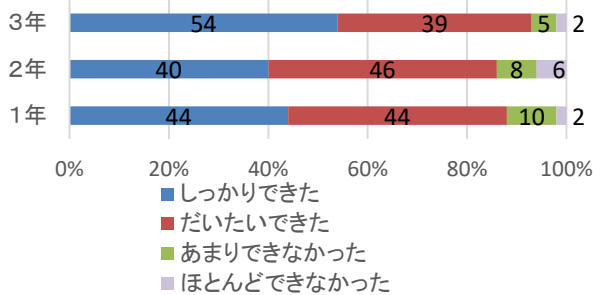
Q 学校は、楽しいですか。



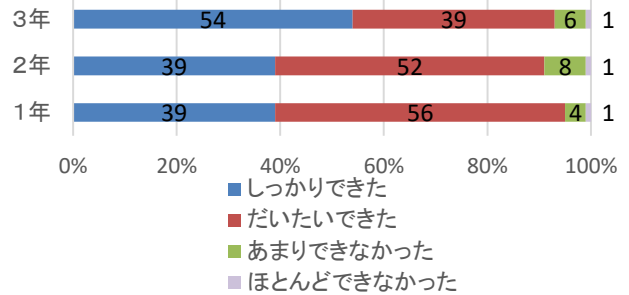
Q 自分の考えを伝えたり、グループで発表したりすることは楽しいですか。



Q 心の窓や教育相談を通して、先生に自分の思いや考えを伝え、聞いてもらうことができましたか。



Q 「今月の目標」やマナーを守り、相手の気持ちを理解して接することかできましたか。



<現状と課題>

「学校が楽しい」と回答する生徒の数値目標65%は3年生では達成できましたが、1、2年生ではできませんでした。また、先生に自分の思いや考えを伝え、聞いてもらっていると実感できている生徒は全体平均で90%でしたが、そう思っていない生徒は10%近くいます。

<今後の取組>

すべての生徒が安心して過ごせる居場所づくりをめざし、教育相談の時間をさらに充実させ、学級経営の工夫を行っていきたいと思います。また、保護者と教員の間での情報交換・情報共有のための学校側からの情報発信に努めていきます。今後も、生徒が主体的に活動できる場を適切に設けて、生徒同士の絆づくりを目指します。そして、生徒がさらに「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」と感じる学校にしていきたいと考えています。

進路

○地域の人との関わりを密にし、自ら企画して行動する体験的学習を充実する。

1年生 職業別選択講座



2年生 企業訪問・見学



3年生 上級学校説明会



<現状と課題>

今年度も地域人材とふれあい、1年生で「職業別選択講座」、2年生で「企業訪問・見学」を実施しました。3年生で「卒業後の進路・進学先の選択」に関する学習を行い、学年が進むにつれて徐々に具体的な目標が意識できるよう継続的な進路指導を行っています。学校教育の中では「視野を広げて将来を考える」という視点で進路教育を行っています。

<今後の取組>

今後も、実施できる活動を検討し、段階を踏みながら進路指導を進めていきます。体験活動は、学校だけでは限界があります。今後とも、ご家庭・地域・企業などのご協力を得ながら、生徒がいろいろな経験・体験を通して視野を広め、将来を考えることにつながっていくよう努めていきたいと考えています。

生徒、保護者、地域、学校が一つになってこそ、よりよい春江中学校が実現します。今後とも、生徒たちの学校生活の様子や本校の教育活動などホームページでもお知らせしています。是非、ご覧ください。 <http://www.harue-j.ed.jp>